

日本におけるデジタル化の状況

G584412025 齋藤 壮汰

2025 年 6 月 30 日

1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IND）の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中の総合で 28 位、知識分野 25 位となっている。

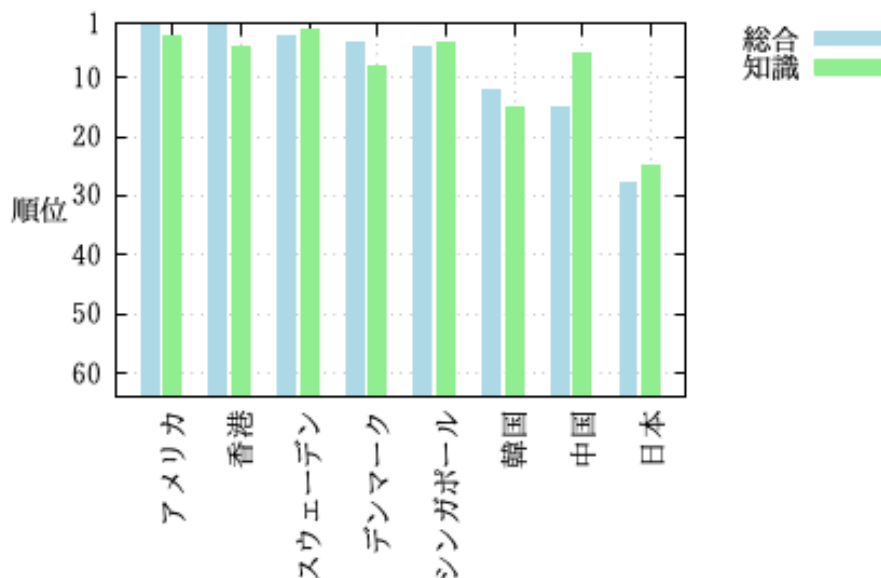


図 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

2 ブロードバンドの整備状況

CECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

表 1: 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者 (100 人あたり)

| 順位 | 国名 | 加入者数 |
|------|----------|------|
| 1 位 | 韓国 | 38.2 |
| 2 位 | スウェーデン | 31.9 |
| 3 位 | ノルウェー | 29.5 |
| 4 位 | 日本 | 29.0 |
| 5 位 | アイスランド | 28.8 |
| 6 位 | スペイン | 27.3 |
| 7 位 | ポルトガル | 25.1 |
| 8 位 | ニュージーランド | 23.6 |
| 9 位 | リトアニア | 22.3 |
| 10 位 | フランス | 21.2 |

3 考察

- 韓国がブロードバンド設備状況の順位が高い理由として政府の積極的な政策と市場競争により高くなったと自分は考えます。
- アメリカが 1 位なのはシリコンバレーを始めとする IT 分野の発展しているからだと思う。

参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.